

平成21年度 沖縄海区漁業調整委員会開催状況

	開催日時・場所	議 題	内 容
第1回	平成21年4月10日 13時～15時 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) 浮魚礁の敷設承認予定数について	浮魚礁の敷設承認基数に関する方針及び今年度の承認予定数の配分について審議し、原案どおり決定した。
		(議案2) 浮魚礁の敷設承認について	2漁協(9基)、1村(1基)より提出された浮魚礁敷設承認について審議し、全て承認した。
		(議案3) ウミガメの採捕承認について	試験研究用のウミガメ採捕申請が1件あり、承認する種、頭数及び試験研究に対する制限条件について審議し、原案どおり承認した。
		(協議1) ウミガメの採捕に係る委員会指示の発動について	沖縄海区漁業調整委員会指示18第4号が平成21年6月30日をもって期間満了となるため、新たな指示の発動について協議した。
第2回	平成21年5月8日 14時～16時 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) 浮魚礁の敷設承認について	平成20年度以前に敷設された既設浮魚礁の敷設承認(再承認)申請が沖縄県(63基)、浦添宜野湾漁協(3基)より提出されており、審議した結果、全て承認した。
		(協議1) ウミガメの採捕に係る委員会指示の発動について	指示の発動について継続協議した。
		(協議2) ソデイカ旗流し漁業の旗数変更について	沖縄海区漁業調整委員会指示18第5号が平成21年9月30日をもって期間満了となるため、新たな指示の発動に向けて継続審議中であるが、今回は、旗数変更に関する今後の方針について、再度問題点を整理し、対応案を協議した。禁漁期間については、賛否両論であったが、奄美海区との調整が重要であるとの点では一致した。旗数50本については、上原委員から、先島の沿岸50カイリでは、30本以内とする案が出された。沿岸と沖合で旗数を分ける案については、奥平委員(糸満漁協)から、沿岸漁業者の同意が得られないのでは、という意見があった。
第3回	平成21年6月5日 14時～16時 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) 広域漁業調整委員会の委員の互選について	広域漁業調整委員会の委員の任期が9月30日までとなっていることから、新しい委員を互選した結果、桃原会長を引き続き選出した。
		(議案2) 浮魚礁自主調整協議会への加入資格確認について	今年度浮魚礁の敷設事業を予定している10市町村より、浮魚礁自主調整協議会への加入資格確認申請があり、全て資格を確認した。
		(議案3) 浮魚礁の敷設承認について	既設浮魚礁の敷設承認(再承認)申請が17漁協及び2市町村(88基)より提出されており、審議した結果、全て承認した。
		(委員会指示) ウミガメの採捕に係る委員会指示の発動について	新たな沖縄海区漁業調整委員会指示を発動した。
		(議案4) ウミガメの採捕承認について	試験研究用のウミガメ採捕申請が1件あり、承認する種、頭数及び試験研究に対する制限条件について審議し、原案どおり承認した。
第4回	平成21年7月1日 14時～16時 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) 平成21年度漁業権(特定区画)途中免許に係る諮問及び公聴会の開催について	漁業権途中免許(本部町瀬底島東地先モズクひび建て)に関する公聴会の公示内容及び出席者について審議し、原案どおり可決した。
		(議案2) 浮魚礁の敷設承認について	5漁協及び2市町村(再申請7基、移動に伴う再協議2基、新規1基)の浮魚礁敷設承認について審議し、全て承認した。
		(議案3) ウミガメの採捕承認について	ウミガメ採捕申請が試験研究用2件、漁業用12件あり、承認する種、頭数及び試験研究に対する制限条件について審議し、原案どおり承認した。
		(協議1) ソデイカの採捕に係る委員会指示の改正案	新たな委員会指示の発動に向けて継続審議中である。今回は、漁業者説明会の開催と意見聴取の実施について協議した。

第5回	平成21年8月10日 14時～16時 沖縄県庁4階 第1会議室	(議案1) 漁場計画案に対する答申について	漁業権途中免許(本部町瀬底島東地先モズクひび建て)に関する公聴会の開催結果について報告があった。この結果に基づき、漁場計画についての答申案について審議し、原案どおり可決した。
		(議案2) 浮魚礁の敷設承認について	3漁協及び1市町村(移動に伴う再協議2基、新規2基)の浮魚礁の敷設承認について審議し、条件付きで承認した。
		(議案3) ウミガメの採捕承認について	ウミガメ採捕申請が試験研究用で2件、漁業用で4件あり、承認する種、頭数及び試験研究に対する制限条件について審議し、原案どおり承認した。
		(協議1) ソデイカの採捕に係る委員会指示の発動について	新たな委員会指示の発動に向けて継続審議中である。今回は、漁業者説明会やアンケート調査での意見徴収内容が報告され、指示改正案の骨子について協議した。禁漁期間について、現行では7～10月だが、6月からにしてもかまわない、という意見があった。旗数変更など、他の制限項目については、特に意見は出なかった。沖縄本島の漁業者から、先島の自主規制区域が広すぎるため、北緯26度線より南、東経126度線より西とする区域に縮小してほしいという意見が出ており、先島地区で検討することになっている旨を、事務局から説明した。
第6回	平成21年9月4日 14時～16時 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) ソデイカの採捕に係る委員会指示について	ソデイカの採捕に係る委員会指示を発動した。
		(議案2) 平成21年度漁業権免許申請に関する適格性等の審査及び免許の可否について(答申)	平成21年度漁場計画(本部町瀬底島東地先モズクひび建て)に対する本部漁業協同組合からの申請について、県知事から諮問があり、申請者の適格性等を審査した結果、免許に対して異議のない旨答申した。
		(議案3) ウミガメの採捕承認について	ウミガメ採捕申請が漁業用で2件あり、承認する種及び頭数について審議し、原案どおり承認した。
		(議案4) 平成21年度全国海区漁業調整委員会連合会九州ブロック会議の要望提案等について	海区連合会九州ブロック会議における要望等の提案について、上原亀一委員と儀保正司委員から提出された、「台湾船に対する取締り強化」を本委員会からの要望事項として決定した。
第7回	平成21年10月26日 14時～16時 沖縄県庁9階 第4会議室	(議案1) ソデイカはえ縄漁業の承認について	ソデイカはえ縄漁業の承認申請4件の承認の可否について審議した。いずれも平成20年度漁期のソデイカはえ縄漁業の操業実績があり、承認の条件を満たしているため、原案どおり承認された。
		(議案2) ウミガメの採捕承認について	ウミガメ採捕申請が試験研究用で1件あり、承認する種及び頭数、承認の制限条件について審議し、原案どおり承認した。
		(議案3) 浮魚礁の敷設承認について	沖縄県1基(新規)、2市町村6基(新規)、2漁協2基(移動に伴う再協議1基、新規1基)の浮魚礁の敷設承認について審議し、全て承認した。
第8回	平成21年12月4日 14時～15時35分 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) ブイ連結型(ムカデ型)浮魚礁の敷設承認基準について	ブイ連結型浮魚礁の敷設承認基準について審議し、表層部の長さを30m以下とする基準を決定した。
		(議案2) 浮魚礁の敷設承認について	既設浮魚礁の敷設承認申請が1漁協及び8市町村(新規14基)の敷設について審議し、全て承認した。
		(協議1) 浮魚礁承認予定数に関する方針について	平成22年度浮魚礁承認予定数を定めるために、各団体に対し、浮魚礁利用・管理状況や設置希望調査を行うため、その方針について協議し、原案どおり実施することとなった。
		(協議2) 観賞用魚漁業の管理について	潜水器を使用しないでイソギンチャク類とクマノミ類をとる漁業の管理方針について協議した。

第9回	平成22年2月5日 14時～15時10分 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) 浮魚礁の敷設承認について	1市及び5漁協(新規9基)から申請された浮魚礁の敷設承認について審議し、全て承認した。
		(協議1) 浮魚礁の敷設及びこれを利用して行う水産動植物の採捕に係る委員会指示について	当該委員会指示は平成22年3月31日で期間が満了するため、新たな指示の内容について審議した。
		(協議2) 平成23年度漁業権途中免許に関する方針案について	平成23年度特定区画漁業権途中免許に関する方針、スケジュール等について審議した。
第10回	平成22年3月5日 14時～15時50分 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) 浮魚礁の敷設承認について	2漁協(新規2基、移動1基)から申請された浮魚礁の敷設承認について審議し、全て承認した。
		(議案2) 浮魚礁の敷設及びこれを利用して行う水産動植物の採捕に係る委員会指示について	当該委員会指示は平成22年3月31日で期間が満了するため、新たな指示の内容について審議し、原案どおり指示を発動した。
		(議案3) ウミガメの採捕承認について	ウミガメの採捕承認変更申請(試験研究)が1件あり、承認頭数の変更について審議し、原案どおり承認した。
		(協議1) マチ類資源の保護培養に関する委員会指示について	延長が検討されている南西諸島マチ類資源回復計画の実効性を担保するため、マチ類保護区内で保護期間中はひき縄以外の漁法を禁止する委員会指示を発動することについて協議した。